闘う労働者の息吹を

新年文芸特別募集、締切り15日

組合員・主婦の皆さん！ 新しい年が、すぐそこまできております。私たちは新しい年を、はげしい闘いの中で迎えようとしています。

このとき本紙では、新しい年を迎える一人一人の決意のこめられた、あらゆる文芸を募集することに致しました。

申すまでもなく、私たちの文芸は何はおいても闘いの中からこそ生まれるものであり、そしてまた闘いをより正しく、より強めるために、大いに役立てなければなりません。ですから組合員・主婦会の皆さん、大いに闘い、大いに書きましょう。

ことしはとくに作品を寄せてくださったすべての人に、もれなく記念の参加賞を差しあげることにもなりましたし、また詩、短歌、俳句、川柳の各分野では、それぞれに選者によって選をしていただくことにしました。どうか次の募集要領を参考にしていただいて、どしどし作品を組合本部の〃みいけ編集部〃に寄せてください。そして本紙〃みいけ〃新年号の紙面を、不屈に闘う労仂者のいぶきをもって力強くもりあげようではないですか。

新年文芸募集要領

詩　選者＝内田博さん（すでに戦前から、プロレタリヤ詩運動など、常に仂く者の立場にたって作詩活動をつづけてこられた方。詩に関する著がある）。題＝自由。一人で何篇でも可。

短歌　選者＝長山不美夫さん（短歌誌〃母船〃を指導・発行され、仂く者の立場に立って短歌活動をすすめていられる方）。題＝自由。一人で何首でも可。

俳句　選者＝高椋龍生さん（宮浦。詩集〃石蕗の花が咲いた〃の著者で、長く俳句運動をつづけてこられた方）季題＝「初笑」「初夢」「賀状」の三題とし、各季題ごと一人五句まで。

川柳　選者＝山下みのるさん（本所。筑後市の川柳クラブに所属しながら、仂く者の立場から作句活動をつづけていられる方）。季題＝「仲間」「チャンネル」「笑う」の三題とし、各季題ごとに一人五句まで。

その他　小説（短篇千五百字以内）。闘いや生活に関する記録、組合運動への希望や要求や自分の決意など（以上はなるべく短くまとめていただく）。そのほか笑い話やひとくち漫才、マンガなど、闘う労仂者らしい創意性あふれる作品。

▼詩・短歌・俳句・川柳は、全作品の中から特選、準特選各一篇、佳作若干を選び、その他のものについては選は行なわず、なるべくよい作品から前記詩・短歌・俳句・川柳の入選作と共に本紙を通じ紹介する予定です。

▼締切りは、きたる十五日までに編集部に必着すること。

×　×

組合員・主婦の皆さん、それでは大いに奮起して下さい。（みいけ編集部）

職場短信

▽スト破りはミスがつきもの？

日本テレビの十一月二十日の歌の番組「ヒットスコープ」放送中突然二十秒間音と画面が消え、その後「ヒットスコープ」の字だけ音なしで一分間もでていた。実はこの番組は十四日録画で、ちょうど日本テレビ労組が年末闘争でストのため、耺制たちがスト破りをしてつくったもの。二十日当日もスト破りの〃常習犯〃の耺制が放送して事故を起こした。ストの効るスト破り耺制の手で生まれた果わけ…。スト破りには〃天罰〃がくだる？（日本テレビ労組）【KNA】

詩線

三本線

宮浦　高椋竜生

耺制に抗議する
三本線の
いっぽん
いっぽんのすじ目が
いきいきとかがやき
そいつがたじたじになるまで
にらみつける

黄ナ帽と
三本線では
耺制のもののいいかたから
ちがう

きっと構え
ドレイ労仂を許さぬ
三本線

三本線の
いっぽんは　団結
いっぽんは　抵抗
いっぽんは　統一

その
いっぽん
いっぽんが
大きく一本に
つながりあっている
三本線

三本線の
いっぽん
いっぽんに
人とし生きるぬくもりが
燃えている

三本線の
いっぽん
いっぽんに
なかまのいかりが
ふきあげている

三本線の
いっぽん
いっぽんに
地球よりも重く
人間のいのちがかかっている
闘いのあるところ

三本線がある
三本線のあるところ
闘いがある
三本線には
血を流す
三池の歴史が
いきづいている

×　×

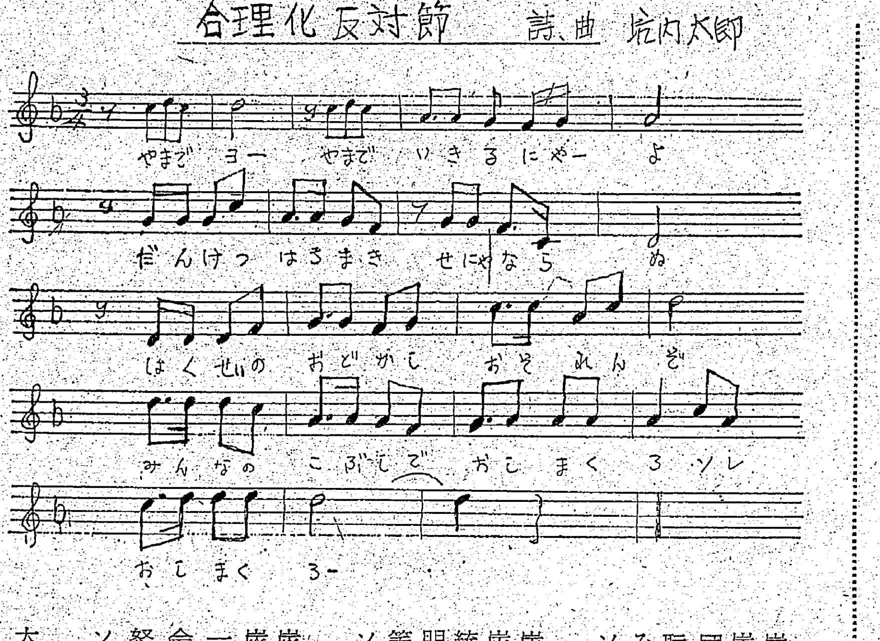
組合員・家族の皆さん闘いの詩をつくって、進軍ラッパを吹きならしましょう！

秋の思い

臼井　宮崎二男

きびしい残暑のあと
つくつく法師が秋をつげ
窓下で虫の声が弱まり
何とその早いことよ
日足は無言のうちに
大自然の四季を変えてゆく
おお
一瞬一瞬を
悔いなくおくらなければ

合理化反対節　詩、曲　坑内太郎


やまでヨー　やまでいきるにゃーよ
だんけつはちまきせにゃならぬ
はくせいのおどかしおそれんぞ
みんなのこぶしでおしまくろソレ
おしまくろー

（一）

炭鉱でョー
炭鉱に生きるにゃョー
団結ハチマキせにゃならぬ
耺制のおどし　おそれんぞ
みんなのこぶしでおしまくれ
ソレおしまくれ

（二）

炭鉱でョー
炭鉱で生きるにゃョー
統一行動せにゃならぬ
明日の幸せ　招くため
笑顔と笑顔でつき進もう
ソレつき進もう

（三）

炭鉱でョー
炭鉱で生きるにゃョー
一に団結　二に闘魂
会社の保安サボ許さぬぞ
怒りのこぶしで闘おう
ソレ闘おう

×

大いにうたいましょう。これは三川の若い仲間の作です。

わたしは安保反対

女優　佐々木愛

沖縄でB52が落ちたりする毎日のニュースを聞くと安保条約のことを考えさせられます。暗い戦争というものを感じます。安保条約をなくさなければいけないのは、いうまでもないことだと思います

八年前、新安保条約が通った時私は高校生でした。劇団（文化座）の人たちといっしょに〃アンポハンタイ〃とデモもやりました。いま、あの当時以上に「平和」ということと「独立」ということを考えます。さきごろ香港へ行ったのですが、国中が基地で、外国人ばかりが大きな顔をして、子どもは外国人からお金をめぐんでもらっていました。占領されているってこと、自分の民族に誇りを持てないってことはとても悲しいことです。「香港みたいにはなってない。日本はあんなんでなくてよかった」とつくづく思いましたが、日本にだって基地はたくさんあるし沖縄は占領されています。沖縄へお芝居を持っていきたくても、できません。屋良さんが勝ったことは、うれしいことです。でもまだ安保があるかぎり、平和な日本、誇りを持てる独立した日本ではないと思うのです。【KNA】

闘いを強めよう

沖縄の勝利を土台に

十一月十日行なわれた沖縄県の主席選挙で、革新統一候補の屋良朝苗氏が当選したことは、沖縄県同胞ばかりでなく、その勝利を期待した日本のすべての人々を大いによろこばせたが、その屋良氏がいよいよ一日から主席という重要な任務についた。

沖縄県といえば、三池との連帯がとくに強く、すでに早くから幾たびとなく交流を重ねてきた。それも日々はげしさを増す資本の攻撃に対し、「いのちを守る闘い」を土台にすえながら、不屈に闘いつづける三池の労仂者と、アメリカの圧制に抗しては断固として「沖縄を返せ」「沖縄を、アメリカのベトナム侵略基地にするな」を要求、いのちをかけて闘いつづける沖縄県の人々という立場が、かほどまで双方を固く結びつけたものに相違ない。それだけに三池の労仂者にとって、沖縄の問題は自からの問題である。

屋良氏の主席就任は、当然ながらこれで闘いが終ったことを意味してはいず、否むしろ闘いはこれからで、三池の労仂者としてむしろこれからこそあらゆる手段を発見し、交流をさらに深め、支援の手をさしのべるべきであろう。本所第二転場分会の新聞〃二分会〃の紙上から、馬場さんはこのことについての決意を次のように述べている。

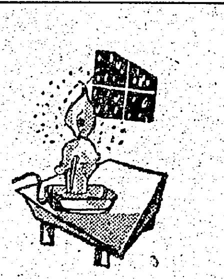
屋良氏当選は、沖縄県民の真の願いである「沖縄を返せ」「沖縄を、アメリカのベトナム侵略基地にするな」の血の叫びから出た結果だ。

それに引き替え、アメリカの大統領選挙はニクソンが当選となった。

ニクソンという男は、ジョンソン以上に右翼的人物というから今後日本にどのように響いてくるか。アメリカ自身が経済的窮地にある現在、日本に軍事・経済等の面での肩替りをせまってくるだろう。

日本の資本家も、国際自由化競争に勝つためには手段を選ばず首切り、労仂強化、低賃金政策等で、俺たち労仂者をコキ使おうとしている。三池の第四次合理化も、その方向から出て来ているのだ。

全労仂者は沖縄首席公選の勝利を基盤として、いまこそ総決起せねばならない。私はその重大性を感じている。

沖縄での輝しい勝利を祝うためにも、このときこそ第四次合理化反対、CO闘争、仂く者のいのちを守る闘争を強めようではないか。